



# IDEAL FAN-NEWS

2020.02  
No.247

毎月20日にイデアルの楽しいできごとやお役立ち情報を発信します!

通号361号

今月の  
ことば

イデアルは3月から新しい期がスタート! 忙しさは続きますが、気持ちを新たに新年度を迎えます!

March 2020.3

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

●は、イデアル休業日です。

## IDEAL interview

vol.2

イデアルで働くスタッフは日々どんな思いで仕事に取り組んでいるのか、インタビューのかたちで一人ずつご紹介いたします。

### イデアルでのお仕事内容は?

企業様向け通信教育案内冊子・Webサイト制作や福島区役所に係る営業業務等を行っています。

### 日々のお仕事で大切にしていることは何ですか?

お客様の立場に立って、喜ばれる商品は何かを常に考えています。

### イデアルのココがすごい!を教えてください。

イデアルのモットーの1つである「できることを確実に」を合言葉に、大変な仕事や忙しい時でもこの言葉通り着実に仕事を進めていける社員一同を誇りに思います。

## イデアルスタッフ 徒然日記

vol.48

ゴッホ展へ行ってきました 担当:制作部 白本

兵庫県立美術館で開催中の「ゴッホ展」へ行ってきました。到着したの

は夕方でしたが、東京でも人気の展覧会だけあって、チケットを買うだけで長い列。展示室に入ってもすごい混雑ぶり、人込みに揉まれながらも、なんとか作品を鑑賞することができました。

展示は、ゴッホが画家を志した初期の作品から、晩年の作品まで、年代ごとに作風の変遷が追える構成でした。故郷のオランダで、絵を描き始めたばかりのゴッホの作品は、貧しい農民の暮らしを描いたものが多く、見ていると憂鬱になりそうな暗い絵です。よく知られている鮮やかな色彩、力強い線といったゴッホ作品らしさは、全くありません。次に、パリ時代。印象派の作品に出合って、少しずつ絵が明るくなっていきます。最後に、南仏のアルルへ移り住んでからの作品。燃え

上がるような糸杉など、ゴッホらしさが爆発した絵が並んでいました。僅か10年の間に、これだけの変貌を遂げるなんて、やはりゴッホはすごいなと思いました。



たてかわ  
営業部 立川  
(2011年入社)

### message

パートとして年に数カ月のみお世話になっていたのが、営業推進部を経て、今では営業部の一員となりました!

✉ info@idealfan.co.jp

☎ (06) 6453-3334

☎ (06) 6453-1231

🌐 http://www.idealfan.co.jp/

株式会社イデアル

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5-5-5

